

インド仏心寺通信

特別号

発行日 平成27年7月10日

発行 インド仏心寺を支援する会事務局

豊岡市中央町5-35 来迎寺内

<http://www.busshinji.in>

文殊菩薩様が

完成しました！



平成二十五年六月より文殊菩薩の制作を開始して二年が経ちました。

今月のはじめ、やっと文殊菩薩の色彩鮮やかなお姿を目にすることが出来ました。

多くの方々に、文殊様のお姿を見て頂きたいのですが八月二十五日には関空を出発し、奉納の地でありますインド仏心寺へと向かいます。残された時間は少しで、どうしようかと思っておりますところ、仏師(前田昌宏師)の開催している仏像彫刻教室の主催者様のご厚意により菩薩様を展示することとなりました。

会場は、京都でも少し北山の方になります。京北町という自然豊かな街にあります。展示期間は、今月二十六日(日)迄です。展示が終了致しますと、出発のための梱包をする準備に入ってしまう予定です。

インドでは、二十六日夕方に仏心寺に入り、まずは菩薩様の無事を確認致します。



左記会場にて、展示致しております。

翌日、菩薩様を設置して開眼法要の準備をします。なかなか日本のようにスムーズに行きませんがインド風のしつらえになります。二十八日は、日本からの参加者やチルドレンスクールの子供たち・インドの仏心寺スタッフたちと一緒に開眼法要を勤めます。

開眼法要は、菩薩様にお魂を入れるのがメインの式です。開眼の始まる前に皆様を描いてくださった写真の用紙(文殊様用)と寄付者の名簿を文殊様の体内にお納め致します。(前田仏師が行います。これで名実ともに、仏心寺の菩薩様となります。一緒にお出でになれない皆様も午前十時頃には、西の方向に向け合掌をして頂ければ幸甚に存じ上げます。また後日、開眼法要の様子はご報告させていただきます。

会場：あうる京北(京都府立ゼミナールハウス)

住所：京都市右京区京北下中町鳥谷2

TEL : 075 (854) 0216

インド仏心寺

正式名称：Busshinji Public Charitable Trust

所在地：Mastipur Bod-Gaya 824 231 GAYA Bihar INDIA



本尊釈迦如来

今日では、ボランティアとして子供たちと触れ合ったり、口コミによって日本の若者たちや外国の人たちも多く宿泊されるようになり、シーズン中は、大変賑わっています。

インド仏心寺は、インド政府よりトラスト(公益慈善信託)の許可を得たお寺です。仏心寺は、慈善を目的とした施設であり日本の「インド仏心寺を支援する会」と仏心寺宿泊者により維持管理されており、慈善活動として、学校に行けない子供たちのためにチルドレンスクールを開設しております。お寺としては、ブッダガヤの中でも安心して綺麗な宿坊をそなえ、仏跡巡拝者や人生に悩む若者・勉学中の青年僧などが瞑想をしたり自己探求の場所として長期・短期に利用して頂いています。

インド仏心寺を支援する会

本会は、インド仏心寺の運営支援のために設立された日本の会です。仏心寺の維持管理の為に金銭的支援の他に学校支援のための里親制度、宿泊者のための相談窓口、旅行企画など広報活動を行っています。

☆支援会員 ¥10,000/年会費 ☆協賛会員 ¥5,000/年会費

事務局：豊岡市中央町5-35 来迎寺内 紀氏隆宏

HP：<http://busshinji.in/>

文殊菩薩奉納経過報告

平成二十五年六月文殊菩薩制作開始。
米ヒバの木材をカットし、それぞれのパーツごとに彫ってゆきます。

九月中旬、下絵を描いて彫り始めます。



十月十三日神戸メリケンパークで開催された、インディアアメリカに出展。訪れた人たちにノミ入れを体験してもらいました。



翌年一月、胴体部分が出来上がってきました。仏師のお忙しい中での作業に感謝。



七月には、足の部分に取りかかると、大きさが少し分かってきます。胴体が出来ると、大きさが少し分かってきます。



十一月、足の部分が彫られました。でもこのままだと重いので中をくり抜いていきます。



ました。この台座は、いつもの木材を寄せ合わせて出来ています。



そして今度は、足の部分と同じように中をくり抜いていきます。



七平 獅子の二成り、十粗年二月が座、上彫りが座、十



出来上がった像は、彩色をするために截金工房の清水師（京都）の元へ、菩薩の色彩は見事なものです。



六月には獅子の出来上りです。仏師さんによれば、目より軽いので、このあたりで仕上げます。



続いて獅子が出来上がっていき、すいよいよ迫力です。ついに完成です。



京都府ゼミナールハウスの会場では、彫刻教室の生徒さんたちの仏像も展示されています。最後にご覧になってください。最後に紙面をかり、この菩薩奉納勸募にご協力頂きました皆様と仏像を彫って頂いた前田昌宏仏師に心よりお礼申し上げます。

